

## 「県立高校に関する調査（企業・県立高校卒業生対象）」の結果について

平成 29 年 10 月実施

## 調査対象と回答数

- (1) 県内に立地する企業の人事担当者 92人【オンライン調査】  
 (2) 宮城県の県立高校卒業生（現在 20 歳から 25 歳） 793人【オンライン調査】

## I 企業調査

1 御社の業種について教えてください。

(主なものを1つ選択)

	回答数	割合
①農林漁業	2	2.2%
②鉱業・採石業・砂利採取業	1	1.1%
③建設業	13	14.1%
④製造業	26	28.3%
⑤電気・ガス・熱供給・水道業	1	1.1%
⑥情報通信業	7	7.6%
⑦運輸業・郵便業	1	1.1%
⑧卸売業・小売業	9	9.8%
⑨金融業・保険業	1	1.1%
⑩不動産業・物品賃貸業	1	1.1%
⑪学術研究、専門・技術サービス業	2	2.2%
⑫宿泊業・飲食サービス業	5	5.4%
⑬生活関連サービス業、娯楽業	1	1.1%
⑭教育・学習支援業	0	0.0%
⑮医療・福祉	7	7.6%
⑯複合サービス事業	1	1.1%
⑰サービス業(他に分類されないもの)	14	15.2%
計	92	100.0%
第1次産業(①)	2	2.2%
第2次産業(②, ③, ④)	40	43.5%
第3次産業(⑤~⑰)	50	54.3%

2 御社の所在地（支社等の場合は支社等の所在地）を教えてください。

	回答数	割合
①仙南地区(白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)	9	9.8%
②仙台市	36	39.1%
③仙台市を除く仙塩地区 (塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡)	12	13.0%
④大崎地区(大崎市・加美郡・遠田郡)	12	13.0%
⑤栗原地区(栗原市)	4	4.3%
⑥登米地区(登米市)	2	2.2%
⑦石巻地区(石巻市・東松島市・牡鹿郡)	8	8.7%
⑧気仙沼・本吉地区(気仙沼市・本吉郡)	9	9.8%
計	92	100.0%

3 御社の従業員規模（支社等の場合は支社等の従業員規模）について教えてください。

	回答数	割合
①1～9人	5	5.4%
②10～49人	24	26.1%
③50～99人	19	20.7%
④100～199人	22	23.9%
⑤200～299人	8	8.7%
⑥300人以上	14	15.2%
計	92	100.0%

4 高校生の採用についてお伺いします。過去5年間に宮城県の県立高校生の採用を行いましたか。

	回答数	割合
①採用した	63	68.5%
②採用していない	29	31.5%
計	92	100.0%

5 【4で①採用したと回答した場合のみ】

採用した高校生の学科は何ですか。

(複数回答可)

	回答数	回答数/回答者数
①普通科	46	73.0%
②農業系の学科	18	28.6%
③工業系の学科	30	47.6%
④商業系の学科	15	23.8%
⑤総合学科	11	17.5%
⑥その他	9	14.3%

※回答者数 63 件， 回答数計 129 件

○過去5年間に県立高校生の採用を行ったと回答した企業のうち73.0%が「①普通科」の生徒を採用している。続いて「③工業系の学科」が47.6%、「②農業系の学科」が28.6%となっている。

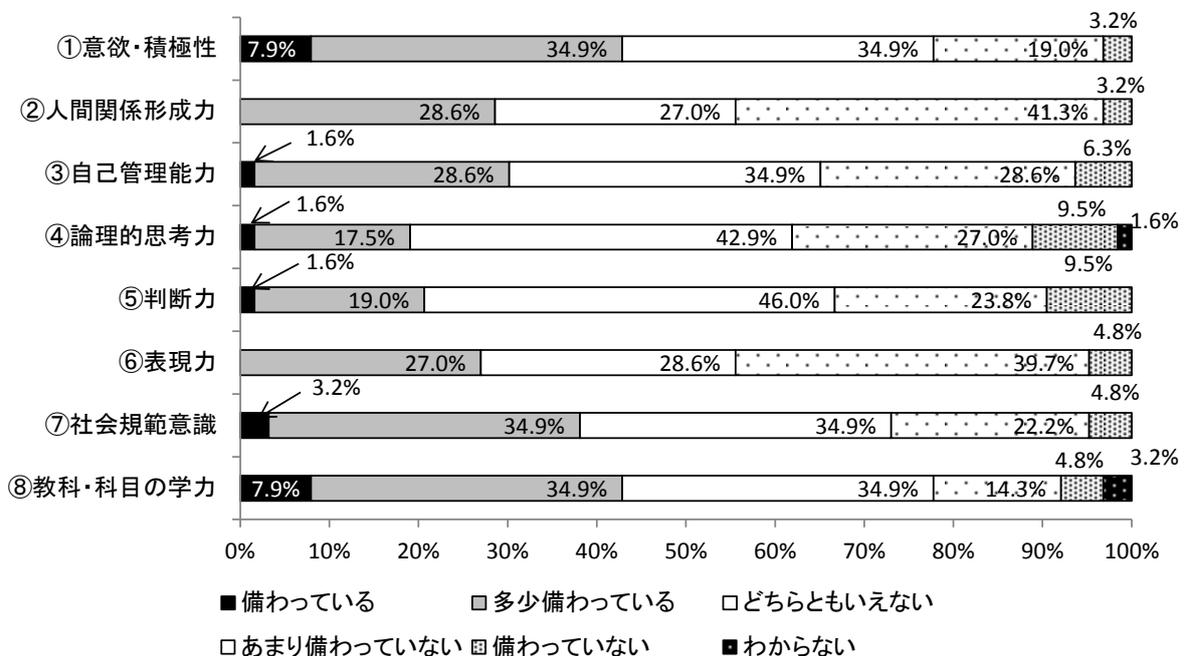
(その他の内容)

- ・水産系の学科 (3)    ・環境技術科    ・観光科    ・調理科    ・福祉科    ・家政科
- ・定時制，通信制

6 【4で①採用したと回答した場合のみ】

近年採用してきた高校生について、次の力や資質は備わっていると感じますか。項目毎に1つ選択してください。

	備わっている	多少備わっている	どちらともいえない	あまり備わっていない	備わっていない	わからない	計
①意欲・積極性	5 7.9%	22 34.9%	22 34.9%	12 19.0%	2 3.2%	0 0.0%	63 100.0%
②人間関係形成力	0 0.0%	18 28.6%	17 27.0%	26 41.3%	2 3.2%	0 0.0%	63 100.0%
③自己管理能力	1 1.6%	18 28.6%	22 34.9%	18 28.6%	4 6.3%	0 0.0%	63 100.0%
④論理的思考力	1 1.6%	11 17.5%	27 42.9%	17 27.0%	6 9.5%	1 1.6%	63 100.0%
⑤判断力	1 1.6%	12 19.0%	29 46.0%	15 23.8%	6 9.5%	0 0.0%	63 100.0%
⑥表現力	0 0.0%	17 27.0%	18 28.6%	25 39.7%	3 4.8%	0 0.0%	63 100.0%
⑦社会規範意識	2 3.2%	22 34.9%	22 34.9%	14 22.2%	3 4.8%	0 0.0%	63 100.0%
⑧教科・科目の学力	5 7.9%	22 34.9%	22 34.9%	9 14.3%	3 4.8%	2 3.2%	63 100.0%



○「①意欲・積極性」と「⑦社会規範意識」及び「⑧教科・科目の学力」で、「備わっている」及び「多少備わっている」の回答が多い。

○「②人間関係形成力」と「⑥表現力」で「備わっていない」及び「あまり備わっていない」の回答が多い。

7 高校生を採用するに当たって、特に重視していることを教えてください。

(3つまで選択)

	回答数	回答数/回答者数
①一般的な知識・教養	36	46.8%
②専門的な知識・技能	4	5.2%
③ICT機器の活用能力	5	6.5%
④コミュニケーション能力	58	75.3%
⑤チャレンジ精神	29	37.7%
⑥リーダーシップ	3	3.9%
⑦責任感	26	33.8%
⑧忍耐力	24	31.2%
⑨健康・体力	23	29.9%
⑩保有資格	2	2.6%
⑪その他	9	11.7%

※回答者数 77 件（無効回答 15 件：3 つ以上選択者），回答数計 219 件

○「④コミュニケーション能力」が一番高く、75.3%が回答している。続いて「①一般的な知識・教養」が46.8%、「⑤チャレンジ精神」が37.7%となった。

○「②専門的な知識・技能」、「③ICT機器の活用能力」、「⑥リーダーシップ」及び「⑩保有資格」の回答率は低い結果となった。

(その他の主な内容)

- ・資質と気質 ・熱意 ・意思 ・問題解決能力の素地 ・社会規範意識 ・明るさ
- ・協調性 ・人柄 ・会社の環境や風土等に合うかどうか。

8 採用した高校生の指導について、どのようなことを重視して指導していますか。ご自由にお書きください。

(主な内容)

**重視している項目**

- ・ 社会人としての一般常識（挨拶，身だしなみ，言葉遣い，モラル，健康管理）（17）
- ・ コミュニケーション能力（報告・連絡・相談）（15） ・ 前向きな姿勢，積極性（3）
- ・ ビジスマナー（3） ・ チームワーク（2） ・ チャレンジ精神（2）
- ・ 協調性（2） ・ 自己責任意識（2） ・ 会社の方針，業務内容（2）
- ・ 整理整頓（5S（整理，整頓，清掃，清潔，躰））（2） ・ 専門技術教育
- ・ 目標達成意識 ・ 問題解決能力 ・ 向上心

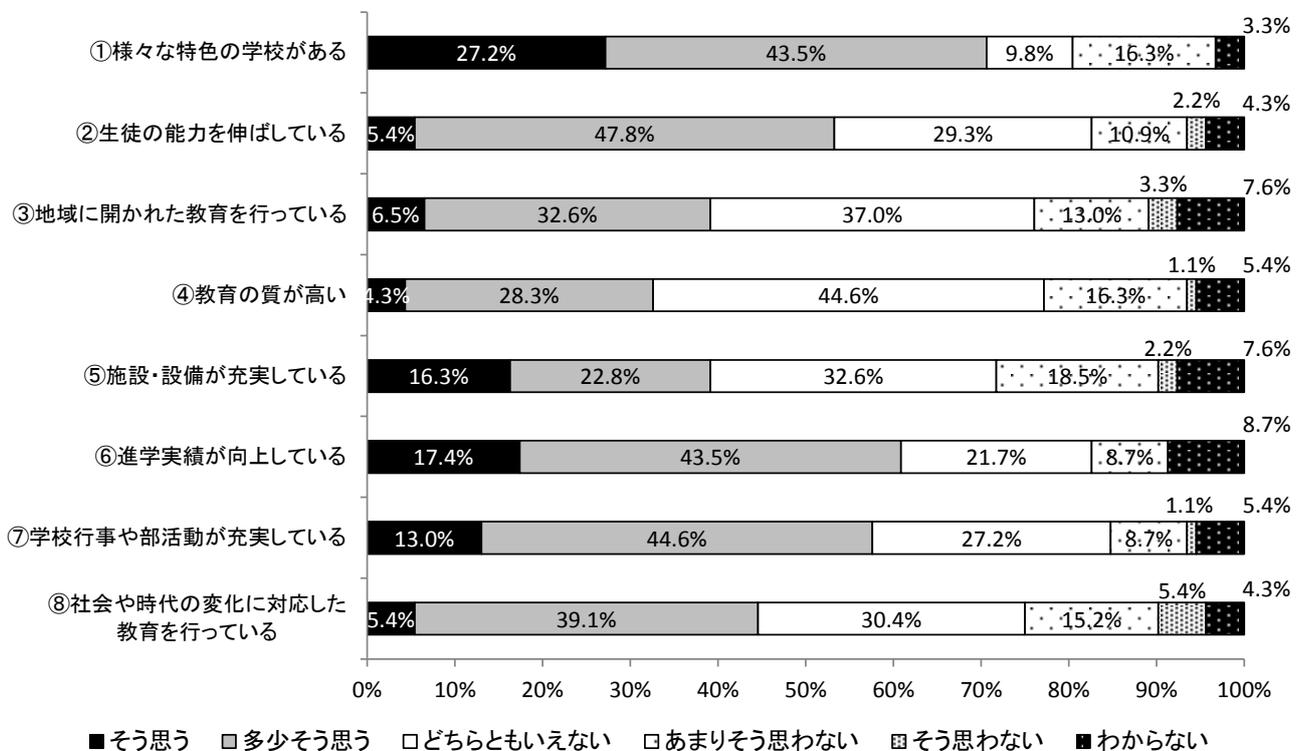
**指導方法等**

- ・ 現在の仕事が社会人としてのゴールではなく，あくまでもプロセスの途中であることを意識づけている。
- ・ やる気を起こさせ，自由に意見を言える環境を整えてから指導する。
- ・ 自分の言葉で伝え行動することを教える。
- ・ マインド面での変化の観察やフォローを適宜実施している。
- ・ 仕事と人に慣れるようにするとともに，困ったことを相談できる体制をとっている。
- ・ 世代間のコミュニケーションギャップの解消など幅広い年齢層との接し方について気をつけている。
- ・ 周囲の人間とコミュニケーションを取らせるとともに，自分の役割を理解してもらい徐々に成長するよう指導している。
- ・ 一つ一つ確認しながら指導している。
- ・ 長期的な視点での育成を心がけている。
- ・ 元気に素直に人の話を聞くよう指導している。
- ・ 自らが進んで仕事を見つける力をつけられるように指導している。
- ・ 新任社員研修後はOJTを中心に教育を行っている。
- ・ スキルのあるなしにより指導方法を変える。

○挨拶や言葉遣いを含む，社会人としての一般常識やコミュニケーション能力を重視するという回答が複数見られた。

9 県立高校に対する印象は、それぞれどれに該当しますか。項目毎に1つ選択してください。

	そう思う	多少そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	計
① 様々な特色の学校がある	25 27.2%	40 43.5%	9 9.8%	15 16.3%	0 0.0%	3 3.3%	92 100.0%
② 生徒の能力を伸ばしている	5 5.4%	44 47.8%	27 29.3%	10 10.9%	2 2.2%	4 4.3%	92 100.0%
③ 地域に開かれた教育を行っている	6 6.5%	30 32.6%	34 37.0%	12 13.0%	3 3.3%	7 7.6%	92 100.0%
④ 教育の質が高い	4 4.3%	26 28.3%	41 44.6%	15 16.3%	1 1.1%	5 5.4%	92 100.0%
⑤ 施設・設備が充実している	15 16.3%	21 22.8%	30 32.6%	17 18.5%	2 2.2%	7 7.6%	92 100.0%
⑥ 進学実績が向上している	16 17.4%	40 43.5%	20 21.7%	8 8.7%	0 0.0%	8 8.7%	92 100.0%
⑦ 学校行事や部活動が充実している	12 13.0%	41 44.6%	25 27.2%	8 8.7%	1 1.1%	5 5.4%	92 100.0%
⑧ 社会や時代の変化に対応した教育を行っている	5 5.4%	36 39.1%	28 30.4%	14 15.2%	5 5.4%	4 4.3%	92 100.0%



○「①様々な特色の学校がある」,「⑥進学実績が向上している」,「⑦学校行事や部活動が充実している」で「そう思う」及び「多少そう思う」の回答が多い。

10 県立高校について、どのような学科の充実が必要だと思いますか。ご自由にお書きください。

(主な内容)

**既存学科の充実** (11)

- ・普通科 (3) ・医療/福祉関係 (2) ・土木系 (3) ・外国語系 ・化学系 ・工業系

**新たな学科の充実** (13)

- ・情報系 (6) ・ビジネス系 (経営・金融・保険・税金・実社会やお金に関すること) (6)
- ・オンリーワンの魅力を持つ学科の充実 (芸術, コンピューターアート等)

**現行のままで良い** (4)

**その他** (25)

- ・基礎学力, 知識 (4) ・専門教育 (4) ・社会体験, 地域貢献活動等 (2)
- ・ロジカルシンキング (2) ・忍耐力や想像力を養う (2)
- ・社会人としての接遇マナー等の教育 (2) ・事業の仕組みや組織の成り立ち方等の知識 (2)
- ・プレゼンなどの授業 ・キャリア意識を養う ・資格取得のための学び
- ・インターンシップ等校外での活動 ・ディスカッション ・意思決定のプロセス
- ・パソコンスキル

11 県立高校で学ぶ生徒にどのような力を身につけて欲しいと思いますか。ご自由にお書きください。

(主な内容)

- ・コミュニケーション能力 (22) ・一般常識, モラル (8) ・言葉遣い, 敬語 (5)
- ・責任感 (5) ・チャレンジ精神 (4) ・対人関係能力 (3) ・積極性 (3)
- ・社会適応力 (2) ・自立心 (2) ・忍耐力 (2) ・人を思いやるころ (2)
- ・タフネス, レジリエンス (2) ・主体的に考え, 行動する力 (2)
- ・基礎学力 (2) ・行動力 ・自主性 ・協調性 ・思考力 ・自己管理能力 ・礼儀
- ・問題解決能力 ・基本的な生活習慣 ・リーダーシップ ・専門知識 ・実践能力
- ・数字感性 ・文章力 ・IT能力 ・地元への理解 ・土木工学の基礎知識
- ・自分の意思を伝える能力 ・自ら意欲的に学ぶ姿勢 ・自分自身に合った学び方
- ・自己の将来をきちんと考える力 ・目的を持って就職活動できる力
- ・情報を検証する力 ・参加する環境の中で自己の役割を認識する力
- ・高校での勉強と給与をもらう会社での業務との違い



## Ⅱ 県立高校卒業生調査

1 あなたの性別を教えてください。

	回答数	割合
①男	345	43.5%
②女	448	56.5%
計	793	100.0%

2 あなたの年齢を教えてください。

	男	女	合計	割合
①20歳	141	181	322	40.6%
②21歳	102	122	224	28.2%
③22歳	55	92	147	18.5%
④23歳	24	21	45	5.7%
⑤24歳	14	18	32	4.0%
⑥25歳	9	14	23	2.9%
計	345	448	793	100.0%

3 あなたの現在のお住まいを教えてください。

	回答数	割合
①仙南地区(白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)	66	8.3%
②仙台市	402	50.7%
③仙台市を除く仙塩地区 (塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡)	185	23.3%
④大崎地区(大崎市・加美郡・遠田郡)	44	5.5%
⑤栗原地区(栗原市)	6	0.8%
⑥登米地区(登米市)	7	0.9%
⑦石巻地区(石巻市・東松島市・牡鹿郡)	54	6.8%
⑧気仙沼・本吉地区(気仙沼市・本吉郡)	9	1.1%
⑨県外	20	2.5%
計	793	100.0%

4 あなたの現在の状況について教えてください。

	回答数	割合
①正規雇用で就労(正社員, 正職員等)	95	12.0%
②非正規雇用で就労(アルバイト, パート, 派遣社員等)	4	0.5%
③自営業又は家業に就労	1	0.1%
④大学又は短期大学に在籍	619	78.1%
⑤専門学校に在籍	66	8.3%
⑥高等専門学校に在籍	0	0.0%
⑦家事に従事	3	0.4%
⑧その他	5	0.6%
計	793	100.0%

5 あなたの高校生時代のお住まいを教えてください。

	回答数	割合
①仙南地区(白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)	74	9.3%
②仙台市	313	39.5%
③仙台市を除く仙塩地区 (塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡)	181	22.8%
④大崎地区(大崎市・加美郡・遠田郡)	54	6.8%
⑤栗原地区(栗原市)	15	1.9%
⑥登米地区(登米市)	27	3.4%
⑦石巻地区(石巻市・東松島市・牡鹿郡)	81	10.2%
⑧気仙沼・本吉地区(気仙沼市・本吉郡)	32	4.0%
⑨県外	16	2.0%
計	793	100.0%

6 あなたが学んだ県立高校の課程を教えてください。

	回答数	割合
①全日制課程	777	98.0%
②定時制課程	5	0.6%
③通信制課程	11	1.4%
計	793	100.0%

7 【6で①全日制課程を選択した方のみお答えください。】

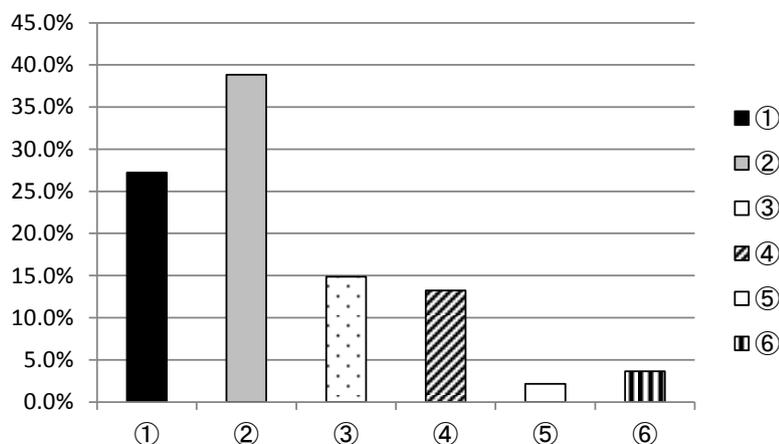
あなたが学んだ県立高校の学科を教えてください。

	回答数	割合
①普通科	641	82.5%
②農業系の学科	8	1.0%
③工業系の学科	50	6.4%
④商業系の学科	15	1.9%
⑤水産系の学科	0	0.0%
⑥家庭系の学科	2	0.3%
⑦看護系の学科	0	0.0%
⑧福祉系の学科	0	0.0%
⑨理数系の学科	19	2.4%
⑩体育系の学科	8	1.0%
⑪美術系の学科	1	0.1%
⑫外国語系の学科	8	1.0%
⑬総合学科	25	3.2%
計	777	100.0%

8 県立高校選択の際にはどのようなことを重視しましたか。

(1つ選択)

	回答数	割合
①高校卒業後の進学や就職等の進路	216	27.2%
②自分の学力のレベル	308	38.8%
③日々の通学(通学時間, 安全性)	118	14.9%
④部活動や学校生活の充実度	105	13.2%
⑤通学費など高校進学にかかる費用	17	2.1%
⑥その他	29	3.7%
計	793	100.0%



○「②自分の学力のレベル」の回答が38.8%を占め、最も多かった。続いて「①高校卒業後の進学や就職等の進路」の回答が27.2%となった。

(その他の内容)

- ・学習内容(3) ・校風(4) ・中高一貫校(2)
- ・学校の雰囲気(楽しそうか, 荒れていないか)(2)
- ・ネームバリュー ・制服 ・通信制 ・学校に行く日数 ・資格取得 ・女子校
- ・倍率 ・偏差値 ・体育祭の有無 ・学校行事 ・校舎の設備 ・インスピレーション
- ・自分の体力, 精神的な状況 ・学校の過ごしやすさ(校舎が新しいか, 使いやすいか)
- ・部活動に所属しなくても良い。 ・そこそこの学力があって都会でないところ。
- ・新しい環境に行きたかったので他学区を選んだ。
- ・一度退学した生徒を多く受け入れているから。
- ・オープンキャンパスに参加して通いたいと思ったから。
- ・中学校生活での人間関係に大変苦労したため, 先生や周りとの人間関係が信頼できそうな点で工業高校を選んだ。

(参考) 学校調査(生徒・保護者)との比較

	中学生		高校生		卒業生		中保		高保		合計	
①高校卒業後の進学や就職等の進路	478	27.5%	385	26.8%	216	27.2%	471	30.3%	333	30.7%	1,883	28.5%
②自分(子ども)の学力のレベル	766	44.1%	591	41.2%	308	38.8%	514	33.1%	393	36.3%	2,572	39.0%
③日々の通学(通学時間・安全性)	98	5.6%	147	10.2%	118	14.9%	239	15.4%	156	14.4%	758	11.5%
④部活動や学校生活の充実度	329	19.0%	189	13.2%	105	13.2%	51	3.3%	97	9.0%	771	11.7%
⑤通学費など高校進学にかかる費用	43	2.5%	42	2.9%	17	2.1%	165	10.6%	48	4.4%	315	4.8%
⑥子どもの特性への対応や相談体制の充実度	-	-	-	-	-	-	100	6.4%	31	2.9%	131	2.0%
⑦その他	22	1.3%	81	5.6%	29	3.7%	12	0.8%	25	2.3%	169	2.6%
計	1,736	100.0%	1,435	100.0%	793	100.0%	1,552	100.0%	1,083	100.0%	6,599	100.0%

○卒業生は高校生保護者と似た傾向となっているが, 保護者と比較して「④部活動や学校生活の充実度」の回答割合が高く, 「①高校卒業後の進学や就職等の進路」の割合が低くなっている。また, 生徒と比較して「③日々の通学(通学時間・安全性)」の回答割合が高くなっている。

9 あなたは県立高校の学びについてどのように感じていますか。

(1つ選択)

	回答数	割合
①満足	407	51.3%
②どちらかといえば満足	253	31.9%
③どちらともいえない	83	10.5%
④どちらかといえば不満	35	4.4%
⑤不満	15	1.9%
計	793	100.0%

○「①満足」「②どちらかといえば満足」の回答者が全体の8割以上を占めている。

10 質問9でお答えになった理由は、どのような面に関してそのように感じていますか。

(2つまで選択)

	満足		どちらかといえ ば満足		どちらともいえ ない		どちらかといえ ば不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①進路指導面に関して	120	18.8%	112	28.5%	25	19.4%	11	20.0%	3	15.0%
②学習指導面に関して	147	23.0%	85	21.6%	33	25.6%	25	45.5%	7	35.0%
③生活指導面に関して	48	7.5%	30	7.6%	17	13.2%	8	14.5%	2	10.0%
④学校行事に関して	147	23.0%	61	15.5%	15	11.6%	2	3.6%	1	5.0%
⑤設備・施設に関して	38	5.9%	25	6.4%	18	14.0%	3	5.5%	3	15.0%
⑥部活動に関して	120	18.8%	70	17.8%	18	14.0%	3	5.5%	3	15.0%
⑦その他	20	3.1%	10	2.5%	3	2.3%	3	5.5%	1	5.0%
回答数計	640	100.0%	393	100.0%	129	100.0%	55	100.0%	20	100.0%

※無効回答 76 件 (3つ以上選択者)

○「満足」及び「どちらかといえば満足」と回答した理由としては、「①進路指導面に関して」、「②学習指導面に関して」、「④学校行事に関して」及び「⑥部活動に関して」が多い結果となった。

○「不満」及び「どちらかといえば不満」と回答した理由としては、「①進路指導面に関して」、「②学習指導面に関して」が多い結果となった。

(その他の内容)

質問9で「満足」、「どちらかといえば満足」の回答者(30件)

- ・人間関係(友人,先生)(9) ・校風(4) ・学内の環境(3) ・学校生活(2)
- ・通いやすさ(2) ・学費が安い(2)
- ・中高一貫校のため,6年間を同じ友人たちと過ごすことができ,思い出がたくさんあるから。
- ・毎日が充実していた。
- ・生徒の自主性を重んじる自由な校風の中,部活動・学校行事・受験勉強全てに学校全体となって全力で取り組めたこと。
- ・自分の学力,価値観と似ている人たちと関わられたので楽しい学校生活を送れたと思う。
- ・先生方が部活を頑張る私を認めて大変褒めてくれ,自分という存在価値を生み出した場所であった。
- ・親に金銭的な負担をあまりかけずに行きたい大学へ進学できた。
- ・周りのレベルが高かったから。
- ・公平性が保たれているような気がする。

質問9で「どちらともいえない」の回答者(3件)

- ・学校そのものの問題ではあるが,進学先は進路指導・学習指導・生活指導の面で生徒を支えるためのインフラが整っていなかったように感じる。しかし,私立の学校と比べて学費がかからないのは事実だったため,「どちらともいえない」と回答した。
- ・震災直後,沿岸部の高校に進学したため,校庭には仮設住宅が立ち並び,様々な面で学校活動に制限があったから。
- ・生活環境(人間関係)と学力。

質問9で「どちらかといえば不満」、「不満」の回答者(4件)

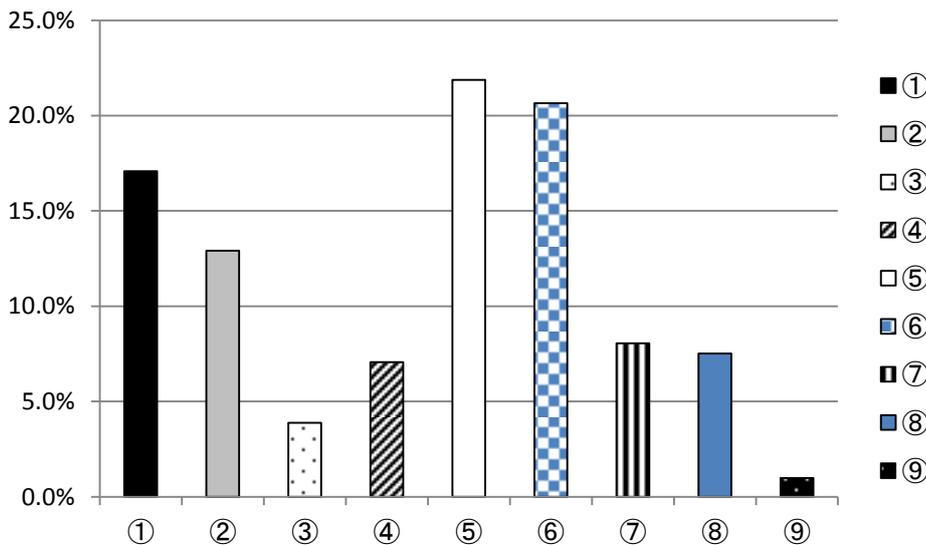
- ・校風(2) ・全て
- ・学校生活

11 県立高校では、地域に開かれた高校づくりを推進しているところですが、県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものがよいと思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。

(2つまで選択)

	回答数	割合
①地元企業でのインターンシップ	225	17.1%
②自治体や企業との共同研究	170	12.9%
③幼稚園・保育園との交流	51	3.9%
④小・中学校との連携活動	93	7.1%
⑤大学等との連携活動	288	21.9%
⑥地域ボランティア活動	272	20.7%
⑦地域人材の学習活動への参加	106	8.0%
⑧学校から地域への情報発信	99	7.5%
⑨その他	13	1.0%
計	1,317	100.0%

※無効回答 44 件 (3つ以上選択者)



○「⑤大学等との連携活動」の回答が最も多く、21.9%を占めた。続いて「⑥地域ボランティア活動」が20.7%、「①地元企業でのインターンシップ」が17.1%となった。

(その他の内容)

- ・文化祭，体育祭などの行事を一般公開し，地域の活性化につなげることに力を入れる。
- ・聴講生のような形で地元の人にも授業や講演に参加できる。
- ・学校校舎を利用した生徒以外の人々への公開授業やイベントなど。
- ・文化祭で近隣商店とタイアップして商品の開発や花火打ち上げ等で「地域と共に文化祭をつくる」姿勢。
- ・文化祭の時に地域の商店街を仮装してパレードした。
- ・地域イベントへの積極的参加。
- ・学校付近の地区の親子会や老人会の行事への参加。
- ・学校と地域が一体となれるような行事。
- ・社会問題，又はその当事者と接するもの。かつ，自分自身が社会に出たときに労働や保育における社会問題の当事者である認識を持てるもの。ただしその中でも社会に出て行くことに希望を持てるもの。
- ・学校から学校が置かれている地域について情報を発信する。具体的には地域について生徒が研究・調査をして地域の理解を深められるようにする。
- ・地域の人が，昔を思い出し高校の教室で生徒役となって実際の教師から授業を受けるイベント。
- ・他の地域の高校との交流（定期戦等）。

(参考) 学校調査(保護者・教員)との比較

	中保		高保		卒業生		中教		高教		合計	
①地元企業でのインターンシップ	334	22.1%	278	24.7%	225	17.1%	111	28.4%	86	21.7%	1,034	21.8%
②自治体や企業との共同研究	210	13.9%	168	14.9%	170	12.9%	64	16.4%	51	12.9%	663	14.0%
③幼稚園・保育園との交流	23	1.5%	21	1.9%	51	3.9%	1	0.3%	3	0.8%	99	2.1%
④小・中学校との連携活動	143	9.5%	64	5.7%	93	7.1%	42	10.7%	53	13.4%	395	8.3%
⑤大学等との連携活動	256	17.0%	200	17.7%	288	21.9%	24	6.1%	36	9.1%	804	17.0%
⑥地域ボランティア活動	258	17.1%	181	16.1%	272	20.7%	67	17.1%	60	15.2%	838	17.7%
⑦地域人材の学習活動への参加	162	10.7%	115	10.2%	106	8.0%	49	12.5%	66	16.7%	498	10.5%
⑧学校から地域への情報発信	111	7.4%	97	8.6%	99	7.5%	31	7.9%	35	8.8%	373	7.9%
⑨その他	11	0.7%	3	0.3%	13	1.0%	2	0.5%	6	1.5%	35	0.7%
計	1,508	100.0%	1,127	100.0%	1,317	100.0%	391	100.0%	396	100.0%	4,739	100.0%

○卒業生は保護者と似た傾向となっているが，回答割合を比較すると「①地元企業でのインターンシップ」の割合が低く，「⑤大学等との連携活動」及び「⑥地域ボランティア活動」の割合が高くなっている。

12 県立高校での学習について、今後どのようなことを重視するべきと思いますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください。

(3つまで選択)

	回答数	割合
①就職に役立つ知識や技術に関する学び	309	16.1%
②大学受験に必要な学び	325	16.9%
③基礎学力の向上につながる学び	378	19.7%
④地域づくりなど地域の活性化につながる学び	161	8.4%
⑤世界で活躍できる人材育成につながる学び	149	7.8%
⑥パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び	188	9.8%
⑦実験や実習活動など実践的な学び	186	9.7%
⑧海外研修を取り入れた学び	84	4.4%
⑨企業研修を取り入れた学び	111	5.8%
⑩その他	30	1.6%
計	1,921	100.0%

※無効回答 33 件（4つ以上選択者）

○「③基礎学力の向上につながる学び」の回答が最も多く、続いて「②大学受験に必要な学び」、「①就職に役立つ知識や技術に関する学び」となった。

(参考) 学校調査(生徒・教員)との比較

	中学生		高校生		卒業生		中教		高教		合計	
①就職に役立つ知識や技術に関する学び	1,183	31.8%	783	25.7%	309	16.1%	97	17.0%	72	11.3%	2,444	30.6%
②大学受験に必要な学び	596	16.0%	464	15.2%	325	16.9%	84	14.7%	67	10.5%	1,536	19.2%
③基礎学力の向上につながる学び	696	18.7%	557	18.3%	378	19.7%	103	18.0%	177	27.7%	1,911	23.9%
④地域づくりなど地域の活性化につながる学び	94	2.5%	121	4.0%	161	8.4%	80	14.0%	100	15.7%	556	7.0%
⑤世界で活躍できる人材育成につながる学び	126	3.4%	139	4.6%	149	7.8%	58	10.1%	60	9.4%	532	6.7%
⑥パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び	332	8.9%	355	11.7%	188	9.8%	47	8.2%	38	6.0%	960	12.0%
⑦実験や実習活動など実践的な学び	279	7.5%	253	8.3%	186	9.7%	46	8.0%	64	10.0%	828	10.4%
⑧海外研修を取り入れた学び	184	4.9%	212	7.0%	84	4.4%	13	2.3%	11	1.7%	504	6.3%
⑨企業研修を取り入れた学び	76	2.0%	117	3.8%	111	5.8%	36	6.3%	28	4.4%	368	4.6%
⑩その他	22	0.6%	44	1.4%	30	1.6%	8	1.4%	21	3.3%	125	1.6%
⑪わからない	136	3.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	136	1.7%
計	3,724	100.0%	3,045	100.0%	1,921	100.0%	572	100.0%	638	100.0%	9,900	100.0%

○卒業生について、回答数が多い項目は、「①就職に役立つ知識や技術に関する学び」、「②大学受験に必要な学び」「③基礎学力の向上につながる学び」で、中学生及び高校生と同じ結果となっている。

(その他の内容)

- ・ 人間性の育成・向上に関する学び（４）
- ・ 保険，年金，税金，選挙，社会保障制度など社会で必要となる知識（４）
- ・ 基本的な礼儀やマナー（３） ・ 情報リテラシー（２）
- ・ 一般常識 ・ 郷土愛，愛国心を育む学び ・ 個々の進路達成に向けた学習支援
- ・ ディスカッション形式でいろいろな問題について討論する学び
- ・ 自分たちで考え，行動することができるような学習
- ・ 高校独自の学習・体験
- ・ 震災の教訓など，２１世紀に得た知識や経験を後世に残し，次世代につなげるための学び
- ・ 自分の好きなこと，得意なことを伸ばせる学び
- ・ 学校同士の交流（生徒が普段の自分が所属する学校環境だけでなく他の学校の環境を意識できるような交流）
- ・ 大人としての生活面や授業態度，さらには勉学への向上心などの基本的な学生としての心得
- ・ 自分の知らない様々な分野を知ることができる学び（大学等で研究している方を高校に招いての説明や，大学訪問を充実させるなど）
- ・ 高校生とは，既に子供ではなく，義務教育を終え社会的責任を担う一人の社会人なのだという認識を持てるような学び
- ・ 大学進学のための勉強よりも，交渉力，文章を書く力，タイムマネジメントなど社会で役立つようなことを学習した方がよい。
- ・ 学力以外にも大学そのものについて知る機会がもっとあればよい。
- ・ 義務のように感じ高校へ進学する子供が増えている中，学習する意味をある程度正確に理解し，主体的に何かを学ぼうとする姿勢の育成が大切だと思える。
- ・ 生徒に授業を組み立てさせる。誰の話の聞いてみたいのか等，生徒が学びたいものを選ばせ学習への主体性を伸ばす。
- ・ 自分がやりたいことが何なのかを見つけられる視野の広さ，様々なことに興味を持たせる環境づくりを重視すべき。
- ・ 進学校でも修学旅行に行きたかった。一生の思い出になる。優秀な人材だと思うならば，信じて自由にさせてあげるべき。

13 あなたの高校生時代を振り返ってみて、良かったと思うことや、もっとこうだったら良かったと思うこと（例：こんな学習があったら良かった）などご自由にお書きください。

（主な回答内容）

**良かったと思うこと**

- ・学習（24）  
（大学と連携した講義や実験，就職後役に立つ学習，少人数授業，留学制度，OBの講義，資格取得の支援，自分の希望する科目を専門的に学べた 等）
- ・部活動（18）  
（勉強との両立ができた，良い人間関係を築けた，世界が広がった，縦の交流ができた 等）
- ・人間関係（16）  
（友人にも先生にも恵まれた，学力や価値観が似ている友人が多く良かった 等）
- ・校風（15）  
（文武両道，自由な校風，自主性を尊重する，伝統を重んじる 等）
- ・行事（13）  
（生徒主体で準備・運営に取り組めた，粘り強く取り組む姿勢が身についた 等）
- ・進路指導（9） ・教員（6） ・施設（4） ・その他指導（2）

**こうだったら良かったと思うこと，要望等**

- ・学習内容の充実（83）  
（大学との連携，少人数での授業，政治や選挙についての学び，アクティブな授業，受験を見据えた授業，受験勉強以外の実践的な授業，実社会で必要な学習，企業との連携，社会人としてのマナー等，異文化交流や宗教的学習，話し合う活動，成績や進路別の授業 等）
- ・進路指導の充実（41）  
（様々な職業の人と話す機会，進学校での就職希望者の対応，進路に関する情報の提供，卒業後を見据えた指導，私立大学や県外大学進学への提案 等）
- ・施設設備（冷暖房設備等）の充実（19）
- ・国際的な学習の充実（16）  
（留学などの支援，海外へ目を向ける機会，ALT教員の授業，実践的な英語・中国語 等）
- ・地域に関する学習の充実や地域との連携（12）  
（地域の歴史の学び，地域に特化した学び，震災復興等の授業，地域貢献活動，地域交流 等）
- ・部活動の充実，見直し（10）  
（部活動の環境整備，地域の部活動に対する理解促進，下校時間の延長，学習との両立支援，部活動に加入しないことも認める 等）
- ・情報系の学習の充実（9） ・休校連絡の改善（7） ・行事の充実（6）
- ・ボランティア活動への理解等（6） ・教員の資質等の向上（6）
- ・通学に係る交通機関の充実（4） ・資格取得の指導の充実（2）

## 「県立高校に関する調査（企業訪問）」について

### 1 調査の目的

「(仮称) 第3期県立高校将来構想」の策定に当たり、県立高校に対する県民や企業の評価やニーズ等を把握し、今後の県立高校の在り方を検討するための参考とする。

### 2 訪問期間

平成29年10月10日（火）から10月27日（金）

### 3 訪問企業

県立高校生を採用している県内企業13社（※地区、業種等のバランスを考慮）

### 4 主な質問項目と意見

#### ①企業人事担当者

##### ○採用した高校生の力や資質

おとなしく活力がない、コミュニケーション能力が不足している、など

##### ○県立高校で学ぶ生徒に身に付けてほしい力

基礎学力、豊かな人間性、一般常識、コミュニケーション能力、など

##### ○その他

- ・学力に差がある者が同じクラスで学ぶことについて問題があるように感じる。
- ・高校生を対象とする企業合同説明会のようなものがあればよい。
- ・ミスマッチを防ぐため、インターンシップや職場見学には高校側で積極的に参加させてほしい。

#### ②企業に勤務している県立高校卒業生

##### ○高校時代を振り返って

- ・高校の文化祭での経験が仕事に役立っている。
- ・部活動を一生懸命できたことがよかった。
- ・座学よりも実習の方が授業の内容をよく理解できた。
- ・自主企画の修学旅行がよかった。
- ・資格取得ができてよかった。

##### ○その他

- ・部活動等を通して地域との関わりを持ち、地域について学ぶことができてよかった。このような経験が地元就職につながると思う。
- ・高校では交流の年齢層が限られるが、就職してからは、幅広い年代の方とコミュニケーションを取ることが必要になる。分からないことは何でも聞くようにしている。

### 5 訪問調査からの考察

- 高校の段階で、職業意識をより明確に持たせるような取組が必要である。
- 基礎学力の定着や一般常識を身に付けることを意識した教育が必要である。
- 実習等を通してコミュニケーション能力の涵養を図る必要がある。
- 地域についての学びを深める必要がある。